

# 平成29年度事務事業評価及び特定分野評価に係る改善計画書

事業名	敬老及び長寿夫妻祝金品支給事業費				
担当課	高齢介護課	課長名	小野澤 忍		
<b>事業の目的と実施内容</b>					
目的	多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者に対し敬愛の意を表し、祝金品を贈るとともに、その長寿を祝福する。 ・敬老祝金は、支給年度の9月15日現在で80歳、88歳、90歳、99歳、101歳以上の高齢者 ・長寿夫妻祝金は、結婚50年、60年の高齢者 ・100歳長寿祝金は、満100歳の高齢者				
内容・方法	(1) 敬老祝金 ①80歳の者(5千円相当の祝品:カタログギフト)業者配送。 ②88歳の者(1万円)、③90歳の者(1万円)、…民生委員児童委員を通して贈呈。 ④99歳の者(2万円)、⑤101歳以上の者(3万円)…町長が贈呈。 (2) 長寿夫妻祝金 ①金婚式を迎える夫妻(5千円相当の祝品:カタログギフト)業者配送、 ②ダイヤモンド婚式を迎える夫妻 祝金(1組)1万円…町長が贈呈。 (3) 100歳長寿祝金品(町長直筆色紙、祝金3万円、花束)…町長が贈呈。				
<b>1 評価結果及び町の最終方針</b>					
自己	縮小	一次	縮小	二次	-
今後の方向性に係る意見等(最終)			評価結果を踏まえた所管課の対応案		
所管課の方向性のとおり			敬老祝いを励みに日々過ごされている方の心情を考慮すると、対象年齢の縮小についてはすぐには難しいと認識しているため、当面は各対象年齢の交付金額を引き下げること検討するとともに、将来的には対象年齢の縮小についても合わせて検討する。		
<b>町の最終方針</b>					
改善	近隣市町村の状況を鑑み、全体的な交付金額の引き下げを検討するとともに、対象年齢についても検討を行っていく。				
<b>2 町の最終方針を実施するための具体的な方法</b>					
項目名	時期(期限)	具体的な改善等の内容			
近隣市町村の状況・把握	H29.10~H30.1	近隣市町村の状況把握を行う。			
改善内容の検討・精査する	H29.11~H30.2	対象年齢の縮小・各対象年齢の交付金額を引き下げの検討を行う。			
予算要求	H29.11~H30.3	改善内容について精査し、制度改正に合わせた予算要求する。			
要綱改正・住民周知	H30.2~9	改善内容に合わせた要綱改正・合わせて住民に周知する。			
新制度実施	H30.5~	周知期間を経て30年度申請分から実施する			
<b>3 改善後の事業が目標とする成果</b>					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H29)	H30	H31	
支給件数	人	638	660	686	
目標とする成果の設定理由	各年度の現時点に置ける対象者数				
<b>4 経費等の見込み</b>					
		H29(決算見込)	H30	H31	
事業費(予算) 単位:千円		4,301	4,371	5,412	
概算職員数 単位:人		0.16	0.16	0.16	

